

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：教育費 項：教育総務費 目：教育指導費

事業名 新 教育支援体制整備事業費（認定こども園設置促進事業）補助金

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

教育委員会 学校支援課 総合支援第一係 電話番号：058-272-1111（内 3698）

E-mail：cl7782@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 7,200 千円（前年度予算額： 0 千円）

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	7,200	7,200	0	0	0	0	0	0	0
決定額	7,200	7,200	0	0	0	0	0	0	0

2 要求内容

（1）要求の趣旨（現状と課題）

県内の感染状況を踏まえ、子どもの健康と安全と、感染症対策として、国の予算を活用し、公立幼稚園において購入する子供用マスクや消毒液等の費用、感染症対策を徹底するために必要なかかり増し経費（感染症対策の取組徹底による業務量増への対応）を補助する。

（2）事業内容

- ①新型コロナウイルス感染症対策を実施するために、市町村が公立幼稚園へ配布する保健衛生用品（マスク、消毒液等）や備品の購入等の費用を補助
- ②感染症対策を徹底するために必要なかかり増し経費への補助（感染症対策の取組徹底による業務量増への対応）。

※市町村へ交付（①及び②の合計 定員に応じて1園当たりの上限額を設定（最大 500千円））

(3) 県負担・補助率の考え方

国負担 1/2、市町村負担 1/2

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	7,200	実施市町への補助金
合計	7,200	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・第3次岐阜県教育ビジョン

基本方針3 未来を切り拓くための基礎となる力を育む教育の推進

目標18 人間形成の基礎を培う幼児教育の充実

(2) 国・他県の状況

- ・教育支援体制整備事業費交付金

「幼児教育の質の向上のための緊急環境整備」

(2) 新型コロナウイルス感染症拡大の防止のため、保健衛生用品の購入など、感染症対策の徹底に必要な経費を補助

事業評価調査書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
各公立幼稚園において子供用マスクや消毒液等を購入し、新型コロナウイルス感染症防止の取組の徹底を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目 標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

新型コロナウイルス感染症に対応する事業であり、指標の設定になじまない。

（前年度の取組）

- ・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

- ・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価) ○	新型コロナウイルス感染症対策は喫緊の課題であり、抵抗力の低い幼児のために保健衛生用品等を提供する必要がある。また、幼稚園教諭の業務量が増加しているため、その対応の必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価) ○	各教育事務所及び市町村教育委員会の担当者と密に連絡・調整が取れる環境を整えている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 新型コロナウイルス感染症の収束後、本事業は廃止。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由や期待する効果 など	【○○課】